特 別 講 演 会

主催：日本機械学会北陸信越支部

共催：日本材料学会北陸信越支部，精密工学会北陸信越支部，計測自動制御学会北陸支部

将来の原子力エネルギーシステム

開催日時　平成 19 年 11 月 23 日（金）　9：30～10：30

会　　場　福井大学　総合棟 13 階
〔〒910-8507　福井市文京 3-9-1〕

講　　師　**Dr. Jacues BOUCHARD 氏**
フランス原子力庁 長官付顧問

趣　　旨　化石燃料の枯渇とそれらがもたらす地球温暖化が顕在化しているなか、世界のエネルギー需要の増加に対応することが 21 世紀における我々の重要な課題となっている。第 4 世代原子炉システムに関する国際フォーラムで設定された目標は，競争力，安全性，持続性，廃棄物の低減，核拡散に対する抵抗性の 5 つの基準を満たす原子力システムを開発することにある。本特別講演会では第 4 世代原子炉システムの開発に関する現状を紹介し、さらに将来に向けた課題、動向について解説します.

なお，当日福井大学大学院工学研究科大学院生による修士論文研究のポスター発表も行います。

参 加 費　無料

使用言語　英語

問合せ先　〒910-8507　福井市文京 3-9-1
福井大学 大学院工学研究科 機械工学専攻　服部修次
TEL　：0776-27-8546
FAX　：0776-27-8546
Email：hattori@mech.fukui-u.ac.jp

そ の 他　ご参加の皆様には，11 月 16 日（金）までに，「講演聴講申込み」と題記し，氏名，所属，連絡先（FAX 番号または E メールアドレス）をご記入の上，上記問合せ先までお申込み下さい。